

児童発達支援センター 半田市立つくし学園

支援理念

一人一人の発達や状況をよく見つけ、どのような支援が適切であるかを保護者と職員が一緒に考え、育ちを援助していきます

療育時間 9:30~15:00 送迎バスあり

支援方針

1. 基本的な生活習慣が身につくようにします
2. 集団生活に参加できる力をそだてます
3. 運動機能の発達を促し、丈夫な身体をつくります
4. 楽しい遊びを通して、情緒の安定を図ります
5. 家庭と園の連携を大切にします
6. 地域や関係機関との連携を図ります

健康・生活

食事・排せつ・着脱などのできることを増やし、生活習慣を整える



運動・感覚

遊びを通して姿勢保持・手先の不器用さ・集中力・力加減などの体の調整ができるようになる



認知・行動

個々への丁寧な関りを通して理解力の向上を図り、環境に適応していく力が育つ



人間関係・社会性

日々の生活のきまりがわかるようになり、大人・友達との関わりを通して集団生活ができるようになる



言語・コミュニケーション

大人との関わりを積み重ねることで気持ちが通い合う楽しさがわかり、コミュニケーション力が育つ



さまざまなセラピー

プール療育
音楽療法
リトミック
理学療法
感覚統合

専門家の助言

理学療法士
作業療法士
言語聴覚士
心理師

家族支援

日々の連絡帳・参加日・学習会(スキルアップ講座)・個人懇談会等を通して、お子さんとの関わり

移行支援

学校・園・放課後等デイサービスなどとの連携・情報共有により、スムーズな移行ができるようになります

地域・関係機関との連携

つくしまつりや研修会へのお誘いを通して地域とのつながりをつくります
また、相談支援事業所や、他の児童発達支援事業所と連携し、よりよい支援

職員の資質向上

日々の療育の振り返りを丁寧に行い、個々の支援力アップにつなげます
園内・園外の研修参加を通して専門性を磨きます

主な行事

海水浴
運動会
つくしまつり
クリスマス会
など